



令和7年 多気営農センターたより



12月に入りいよいよ本格的な冬到来です。落葉果樹は休眠期に入ります。病害虫は越冬するので、この時期からは来年作に病害虫の持越しをしない為の大切な作業が続きます。

また、秋冬野菜の本格的な出荷、お正月用の葉付みかんの出荷時期になってきます。インフルエンザウイルスが流行している為、体調管理には十分気を付けていただき出荷作業をお願い致します。

年末年始のお知らせ

多気営農センターは12月30日～1月4日まで休業させていただきますので、ご理解をお願い致します。なお、青果物集出荷につきましては各集荷日程表通りとなります。

令和7年12月		令和8年1月				
30日 (火)	31日 (水)	1日 (木)	2日 (金)	3日 (土)	4日 (日)	5日 (月)
棚卸の為 休業	休業	休業	休業	休業	休業	通常 営業

廃農薬回収のお知らせ

納屋や倉庫の奥に有効期限切れ農薬、使わなくなつて処分に困っている農薬はありますか？組合員の皆様が処分に困っている農薬を有償ですが回収し適正処分致します。お困りの方はご利用ください。

回収日時 令和8年1月9日（金） 午前9時～11時

回収場所 多気営農センター

お忘れなく！

詳細は、**12号広報誌「はばたき」**
をご覧ください



令和8年産水稻培土・肥料・農薬のお知らせ

水稻培土・肥料・農薬の注文書の期日が11月末日となっていますが、まだ間に合います！！

予約購入の方が大変お得となりますので、ぜひこの機会にご注文をご検討下さい。

組合員様の肥料・農薬の購入は、事業利用分量配当（3%予定）の対象となります。

培土・肥料・農薬の注文に関する問い合わせは多気営農センターまでお願いします。

多気営農センター TEL 39-6170



果 樹



柿 今年の収穫作業も終了し、まもなく冬の管理作業が始まります。冬場の作業は、剪定や粗皮削り等重要な作業になります。うどんこ病、落葉病は枝幹や落葉中の病斑で子のう殻や菌糸により越冬します。園内の越冬病害虫密度を低くする為に病枝を剪除し落葉などと園外へ持ち出し処理します。カイガラムシ類などは粗皮削りを行い、越冬密度を下げます。

12月基幹防除 カイガラムシ類 機械油乳剤（95%） 16倍

※散布ポイント ⇒ 主幹主枝の粗皮を削り落としてから散布が効果的です。

剪定作業 太く充実した結果母枝を残すように剪定します。主枝や亜主枝を多くせず、太枝の内部まで直接日光が入るようにします。主枝、亜主枝がまっすぐに伸び、その先端は常に強く伸び出していくなければ樹勢を長く健全に維持することができないので、切り返し剪定が基本になります。側枝の配置は主枝、亜主枝の先端を頂点にした二等辺三角形となるようにします。

みかん 収穫作業 腐敗果を出来るだけ少なくするため、収穫は丁寧に行いハサミ等による傷がつかないように注意してください。

予措・貯蔵 普通温州みかんは、予措を行うことで果実がしまり貯蔵中の浮皮や腐敗を抑えます。収穫後、コンテナで風通しの良い日陰に1週間程度置くと果実重が3～4%程度減少するのでその後、貯蔵する場合は腐敗果を除き貯蔵します。貯蔵中の温度は3～5度、湿度は80～85%にします。貯蔵中は腐敗果、貯蔵庫内の換気に気を付けます。

越冬害虫 カイガラムシ類、ハダニ類は12月下旬(収穫後)にハーベストオイル(97%)60倍を散布しますが、結果過多や樹勢の衰弱した樹や園は、60倍での散布を控え3月下旬に100倍で散布します。

新規就農者を応援します！

新たに農業を始めてみようかとお考えの方、お気軽にご相談ください。



肥料・農薬など栽培に関するお問い合わせは

多気営農センター 39-6170 または各営農指導員携帯へご相談ください。

